

2022コロナ感染予防対策について（2022.11 一部変更・追加）

以下の内容を熟読し、ご協力をお願いいたします。

【試合日の2週間前】

○チームの責任において、体温や注意事項の異常の有無について確認する

【試合当日】

- ①チームでまとめた健康チェックシートを代表者が受付に提出する。（当日欄には、朝の体温を記入）
- ②入館時に、検温を行う。（37.5度未満者は入館を認める）

【試合時】

（試合前後）

- ・審判員との挨拶を含め、握手は一切しない。
- ・試合の最初と最後の挨拶は、主審の笛でその場で礼程度とする。（アタックラインまで移動しない）
→礼が終わったら、自チームのベンチに戻る
※最後の挨拶については礼の後、お互いを称えるために、お互いに拍手をする。

（試合中）

- ・スタッフ並びにコート上にいない選手は、アップゾーンを含めてマスクを着用する。
リベロ（6人制）については着用をしなくてもよいが、声援を送る際等はマスクを着用する。
ただし、コート上の選手と代わらないリベロはマスクを着用する（途中から代わらなくなった場合を含む）。
- ・コート上の選手は自己判断によって、マスクを着用しなくてよい。
- ・コート上の選手は、以下の行為について極力控えること。
マスク未着用での大声、ハイタッチ等指先の接触、手でシューズの裏を拭く
- ・消毒タイムは設けませんが、タイム中やセット間、試合の前後、夏季の給水タイムには、可能な限り消毒をすること。
- ・ボールはこまめに交換する。

（セット間・第3セットのチェンジコート）

- ・主審の吹笛で選手が整列時に、使っていたベンチを消毒する。それが終わった後、主審の合図でコートを移動する。人数が少ないチームは、試合に出場した選手が消毒をすることを認めるが、数名は必ず正規の移動をすること。

（試合終了後）

- ・最後に使ったベンチとモップを消毒し、ベンチから離れる（数名いれば良い）
※消毒セットは、本部で用意する
- ・連続試合の場合は、ベンチやモップを消毒する必要はない。ただし、トスによってベンチを交代する場合は、消毒後に移動する。

【観客について】

○本大会は、必要最小限の有観客（応援）とする。

来館される方についても、健康チェックシートに記入する。「応援者」と分かるようにすること。